

～下記の研究を行います～

【慢性呼吸器疾患患者における入浴動作時の SpO₂変動と併存疾患の影響】

【研究課題名】慢性呼吸器疾患患者における入浴動作時の SpO₂変動と併存疾患の影響

【研究責任者】リハビリテーション科 主任作業療法士 本田大貴

【研究の目的】各疾患群（COPD、間質性肺炎、がん患者）における入浴動作時の SpO₂変動を比較し、チャールソン併存疾患指数（CCI）を組み込んだ解析で併存疾患の影響を評価することで、低酸素リスクの高い患者群を特定し、リハビリテーションや入浴指導に役立つ指標を検討すること。

【研究の期間】研究許可日～2025 年 11 月 30 日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2020 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日に当院で COPD／間質性肺炎／肺がん等の治療を受けた、または診断された 40 歳以上の方で、診療録に入浴動作時の SpO₂データが記録されている方。

●研究に用いる試料・情報の種類

- ①患者基本情報：年齢、性別、BMI、喫煙歴等
- ②疾患情報：COPD 重症度、間質性肺炎の種類・重症度、がんステージ等
- ③呼吸機能データ：FEV1.0%、%DLCO、FVC 等
- ④入浴動作時 SpO₂：安静時、入浴中、終了後の各値
- ⑤CCI スコア：心疾患、糖尿病、腎疾患等の併存疾患情報

【研究の資金源】本研究は特定の企業・団体等からの支援を受けておらず、研究資金はありません。

【利益相反】本研究は特定の企業・団体等からの支援を受けておらず、利益相反はありません。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

◎試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構姫路医療センター リハビリテーション科
〒670-8520 姫路市本町 68 TEL (079) 225-3211 (代)
研究責任者 主任作業療法士 本田大貴